

RPPC メールマガジン 第 762 号

リサイクルポート推進協議会（平成 31 年 2 月 13 日発行）

■先週・今週の報道発表

土壤汚染対策法施行規則の一部を改正する省令等に係る環境大臣告示の公布及び意見募集（パブリックコメント）の結果について

【環境省：平成 31 年 1 月 29 日】

～詳細については、下記 URL をご参照ください。～

<http://www.env.go.jp/press/106398.html>

■RPPC 事務局からのお知らせ

事務局からのお知らせは特にありません。

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 堺泉北港の次期改訂計画を地方港湾審議会です承
2. 広島港の次期改訂計画を地方港湾審議会です承
3. 大阪港の次期改訂計画を地方港湾審議会です承

=====

◆リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 堺泉北港の次期改訂計画を地方港湾審議会です承

大阪府港湾局は 1 月 29 日、第 46 回大阪府地方港湾審議会を開催し、堺泉北港の港湾計画改訂について審議し、原案通り了承された。

堺泉北港の次期改訂計画は、平成 30 年代後半を目標にしており、目標時貨物取扱量は約 7680 万 t を見込んでいる。内訳は公共岸壁が 2246 万 t（現状 1927 万 t）、専用岸壁が 5433 万 t（5264 万 t）。

特に完成自動車（中古車）は現状の 123 万 t から 244 万 t に倍増するものとみている。

改訂計画案における施設計画の主な内容は、主要貨物となっている中古自動車輸出やユニットロード貨物の増加、船舶の大型化に対応するほか循環資源取扱機能の強化も図る。金属クズなど循環資源の取扱いが増えているほか、輸出先がこれまでの東アジアから東南アジアに広がりつつあり、船舶も大型化している。このため堺 7 区に水深 12m 岸壁（既定計画）を整備し、循環資源輸送の効率化を図る。

.....

2. 広島港の次期改訂計画を地方港湾審議会です承

広島県は1月11日に広島港地方港湾審議会を開催し、広島港の次期港湾改訂計画について審議し、原案通り了承された。3月上旬開催予定の交通政策審議会港湾分科会で意見を聴き、計画決定する。

広島港の次期改訂計画は2020年代末を目標としており、目標年次の取扱貨物量は外貿990万t、内貿830万tの合計1820万t（平成29年は1443万t）。

主な施設計画案では、公共埠頭計画として、

▽廿日市地区において、バイオマス燃料輸入等の新規貨物需要にも対応するバルク貨物取扱拠点として埠頭を再編。水深12m延長260m岸壁1バース（耐震）、埠頭用地約10haを新規に位置づけた。

▽五日市地区では、輸送船（PCC）の大型化などに対応するため、既設の水深11m延長190m1バースを水深12m延長300mに変更。

▽出島地区では既定計画となっているコンテナ対応の水深14m岸壁延長330mを引き続き位置付けている。

.....

3. 大阪港の次期改訂計画を地方港湾審議会です承

大阪市港湾局は2月1日、大阪港地方港湾審議会を開催し平成30年代後半を目標とする大阪港港湾計画を審議し、原案通り了承された。阪神港として国際コンテナ戦略港湾を担っている夢洲地区のロジスティクス機能の強化、夢洲地区背後の中央部では国際観光拠点の形成を目指す「観光・産業ゾーン」として、都市機能用地の拡充や交流厚生ゾーンに編入するなどからなっている。

同改訂計画は3月上旬に開催予定の交通政策審議会港湾分科会に上程して具体化していく。

今回の大阪港の次期改訂計画は平成30年代後半を目標にしたもので、目標年次の取扱貨物量推計値は、全体で約9660万t（現状実績約8698万t）の約11%増。

主な計画内容では、

①貨物量の増加や船舶の大型化に対応し、夢洲地区の国際コンテナ戦略港湾機能の強化を図る。コンテナを取り扱うふ頭用地約6haを追加し既設並びに既往計画を含め約74ha（現状は57ha）に拡充。また

②夢洲地区の土地利用変更として、現状で工業用地となっている中央部の区画を観光・産業ゾーンとし、都市機能用地（105ha）並びに交流厚生用地（16ha）に変更。このほか北側護岸部周辺を将来、利用形態を見直すゾーンとし旅客船の係留施設を構想、などを位置付けている。

【港湾空港タイムス 2月11日号から編集】

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：青木 信裕 新日鐵住金（株）

山崎 和宣 五洋建設（株）

安藤 彰 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：本野、清水、安田

URL：www.rppc.jp E-mail：rppc_jimukyoku@wave.or.jp

////////////////////////////////////

■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡下さい。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡下さい。